

稲門やま

発行所 早稲田大学大和稲門会
 発行人 会長 宮崎 顕
 事務局長 小澤 重晴
 〒242-0007 大和中央林間 2-16-35
 TEL・FAX 046-276-8841
 編集人 児浦義文、小澤重晴、村岡猛、加藤晴夫
 URL <https://yamato-tomonkai.com>

早稲田大学大和稲門会会報第47号

2022年度大和稲門会定時総会・懇親会開催(3年振り対面開催)



2022年度総会・懇親会を2022年11月18日(金)、横浜うかい亭にて3年振りに対面で開催いたしました。

1) 総会の部

議案を審議した結果、全議案は賛成多数で原案通り成立致しました。また、役員一部改正では、児浦義文(幹事長)、小澤重晴(事務局長)両氏の副会長就任が承認されました。

2) 講演(卓話)

大和稲門会相談役、石川公弘氏による卓話、題して「三つのありがとう」の講演が行われました。

- ◇ノーベル賞受賞の根岸英一氏(石川氏の高校の学友)の英語での受賞スピーチ(謝辞)にまつわる「ありがとう」
- ◇石川氏の慈母の臨終の際に話された「ありがとう」
- ◇満州で生まれた姪の結婚披露宴で、親(石川氏の兄)が号泣しながら述べた挨拶の中での「ありがとう」

石川氏の心に残る「三つのありがとう」の卓話に参加者一同聞き入りました。



3) 懇親会の部



米寿のお祝いの一コマ

平日の開催となったため、来賓はお招きせず大和稲門会会員だけによる懇親会となりました。

宮崎会長挨拶、瀧本副会長の乾杯音頭と共に懇親会がスタート、うかい亭の美味しい食事にビール、ワインと会食が進むにつれ参加者(25人)の会話も弾み始め、会場の雰囲気は和やかになったところで、米寿のお祝い(対象会員4人)、新入会員の紹介(5人)、初参加者の紹介、地方選立候補予定者の紹介等が行われました。続いてアトラクションとしてビンゴゲームが行われ、「ビンゴ」が成立するたびに歓声があがり、参加者全員に賞品がいきわたる頃には会場は大いに盛り上がりました。

最後に恒例の校歌(都の西北)斉唱とエール、水野副会長の挨拶で閉会となりました。(文責:小澤)

<参考>

米寿を迎えられた4人:石川氏、眞鍋氏、遠藤氏、岩本氏
 新入会員出席者:古谷田力氏、大竹昌彦氏、斎藤忠彦氏、
 村田玲氏、宮島賢悟氏
 統一地方選挙立候補予定者:古谷田力氏、渡辺申明氏、
 町田浩文氏



◇2022年10月～2023年3月に行われた行事・イベントは次の通りです。

2022. 10. 01	「稲門やまと第46号」の発行
2022. 10. 23	2022年早稲田大学ホームカミングデイ&稲門祭参加
2022. 11. 02	役員会開催（生涯学習センター・シリウス6F会議室）
2022. 11. 05	県支部大会参加（藤沢商工会館:ミナパーク）
2022. 11. 08	秋のゴルフコンペ開催（東名厚木CC）
2022. 11. 18	2022年度大和稲門会総会・懇親会開催（横浜うかい亭）
2022. 11. 22	秋のハイキング開催（早稲田大学キャンパスツアー）
2023. 01. 02	箱根駅伝を沿道応援（藤沢稲門会開設応援会場）
2023. 02. 14	役員会開催（生涯学習センター・シリウス6F会議室）

◇2023年4月以降に予定の行事・イベントは次の通りです。

2023. 04. 01	「稲門やまと第47号」発行
2023. 04. 27	役員会開催
2023. 05. 09	春のハイキング（江の島散策）
2023. 05. 17	「早慶懇親ゴルフコンペ」開催（小田急藤沢GC）
2023. 6月	役員会開催（予定）
2023. 7月	夏季懇親会開催（日程未定）
2023. 4月～7月	稲門祭記念品販売（目標6万円以上）
2023. 9月	役員会開催（日程未定）
2023. 4月～9月	会員増強活動

2022年度県支部大会開催（藤沢稲門会主管）

2022年度の神奈川県支部大会は、コロナ禍で延期が続きましたが、11月5日、藤沢商工会館（ミナパーク）で3年振りに藤沢稲門会主管のもと開催されました。大和稲門会からは8名が参加しました。大会は第1部（神奈川県支部大会）と第2部（懇親会）の構成で行われました。

第1部：神奈川県支部大会

大会旗、来賓、各稲門会会長による入場式で始まり、藤沢稲門会の内田会長による開会の挨拶、続いて鴻谷神奈川県支部長による挨拶がありました。

次に来賓（総長代理）の早稲田大学常任理事井上文人氏による講演が行われ、「世界に輝くWASEDA」の実現に向けた、大学改革の長期ビジョンのプレゼンが行われました。



第2部：懇親会

懇親会は藤沢稲門会佐藤順子副会長の挨拶で始まり、続いてアトラクションとして早稲田大学グリークラブによる、早稲田大学校歌、応援歌などが披露されました。素晴らしい美声とハーモニーに参加者一同聞き入りました。



藤沢市長鈴木恒夫氏（藤沢稲門会会員）による乾杯の発声で会食がスタートしました。来賓挨拶、大会旗継承（藤沢稲門会から伊勢原・秦野稲門会へ）が行われ、早稲田大学応援部&チアガールのリードで「都の西北」を斉唱し、最後に藤沢稲門会笹井修一氏の挨拶で大会は閉会しました。（文責：小澤）



同好会活動報告

「2022年秋のハイキング」の報告

2022年秋のハイキングは、先般(2022年9月)に発足した「やまとサロン」の11月例会と兼ねて「早稲田大学キャンパス・ツアー」を行う事になった。学生(教育学部4年生)によるガイド付きという事もあり、10名の参加者があった。

11月22日10時30分に大学正門前に全員集合し、学生ガイドのH君の案内で約1時間のツアーを行った。

最初に見学した大隈記念講堂は、普段は入れない時計台の塔内を案内して頂き、時計台の高さは大隈重信侯の「人生125歳説」に因んで(125尺、37.8m)であること、塔上の鐘は1日6回鳴り、ウエストミンスター寺院と同じハーモニーを奏でる、こと等の説明を受けた。

次に見学した演劇博物館では、正面左手に建つ坪内逍遙の胸像は、博士の博識にちなみ、胸像の手に握手すると「語学の成績が向上する」、「早稲田大学に合格する」などの謂れあるとのこと。中央図書館は、大学創立100周年事業の一環として1991年に開館、大きな建物は400万冊収蔵可能の広さがあるそうだ。特別に入館させてもらい、館内の一部を見学した。玄関に展示されている平山郁夫画伯の「熊野路・古道」が印象に残った。

その他、国際文学館(村上ライブラリー)、3号館校舎(政経学部)、大隈信侯銅像などをツアーした。ツアー終了後は、老舗レストラン「高田牧舎」で昼食を摂り、ビールで喉を潤しながらの美食談でキャンパス・ツアーの疲れも忘れる一時であった。今回のキャンパス・ツアーでは、久々に訪れた早稲田大学の懐かしさと共に、ガイドからは建物の歴史や変遷について知ることができ、有意義で楽しいハイキングとなった。(文責：児浦)



「2022年秋のゴルフコンペ」の報告

2022年11月8日、晩秋とは思えない、日中の気温が20度と汗ばむ好天気の下、「秋のゴルフコンペ」を東名厚木CCにて開催しました。

参加者は6人とちょっと寂しい人数でしたが、絶好のゴルフ日和に、参加者一同おおいにリフレッシュすることができました。競技は新ペリアで行われ、プレー終了後の成績発表では、下記の順位の表彰が行われました。

次回は、2023年5月に「早慶懇親ゴルフコンペ」を開催予定です。(文責：小澤)



<成績>

優勝：関根 実
準優勝：小澤 重晴
3位：伊藤 政三
BB賞：渡辺 伸明

カラオケ同好会 (活動を再開しました)

会員から「早く活動を再開してほしい」との声を受け、2022年5月より例会(活動)を再開しました。再開直後は参加者が6~7名と少ない時期もありましたが、その後は三田会からの参加者も加わるなど、例会(活動)参加者は増加傾向にあります。

カラオケの好きな方のご参加をお持ちしています。

新入会員の参加、大歓迎です。



◎開催日：(原則) 毎月第2水曜日

14:30~17:00

◎場 所：ダイニングカフェ&バー「ペメル」 TEL:046-259-7760
小田急南林間駅西口 徒歩1分 ファミリーマート裏
(マツキヨ筋 1F)

◎会 費：毎回2,300円 (ママの手料理+1ドリンク、追加は別途)

◎連絡先：世話人 児浦義文 (携帯：090-9333-4479)

新同好会 「やまとサロン」の活動報告

2022年9月に新同好会として発足以来、2023年3月まで下記の通り5回の活動を行いました。

第1回例会 (2022年9月開催)

渡辺伸明氏(副幹事長)によるセミナー開催。テーマ：「大和市の町づくりと産業活性化」

第2回例会 (2022年10月開催)

石川公弘氏(相談役)によるセミナー開催。テーマ：「健脳百歳計画の実践」

第3回例会 (2022年11月開催)

「早稲田大学キャンパス・ツアー」を実施。(秋のハイキングと兼ねる)

第4回例会 (2023年1月開催)

眞鍋藤正税理士(相談役)によるセミナー開催。テーマは「失敗しない相続の仕方」

第5回例会 (2023年3月開催)

1部：大和市6劇団による演劇公演「やまと芝居小屋 2023 イン高座渋谷」を観賞
(当大和稲門会と親交のある市民劇団「演劇やまと塾」の2公演を含む)

2部：「常泉寺」(花のお寺として有名)を散策、見頃の「ミツマタ」、梅、石像等を観賞

次回(第6回例会)は、東京六大学野球春季リーグ戦早慶戦の観戦を計画しています。

「私のお薦めのお店、場所、本」紹介コーナー

私のお薦めの本

水野昂子 (S35 文学部卒)

書名：「もういいかい まだだよ」

著者：小椋 佳 双葉社出版 (定価 1650円)

<本の概要> 「さらば青春」、「シクラメンのかほり」、「愛燦燦」など数々の名曲を生んだ小椋佳77年の人生すべてを語りつくした本。昭和、平成、令和を共に駆け抜けてきた人々に贈る魂のラストメッセージ。

<感想> 小椋佳氏が、若き頃ラジオでたまたま耳にしたというフレーズ「今日という日は、人生の残された日々、そもそも初日だ。」に私も納得しました。

活字も大きく、読みやすい内容です。小椋氏は70代で、私(水野)は80代です。私の方が年上だとは、今まで知りませんでした。

大和市「多胡記念公園(慈緑庵)」の紹介

加藤 晴夫(S48 理工卒)

私の家の近くにある多胡記念公園をご紹介します。

公園内は人も比較的少なくサクラ、コナラ、ダイダイ等多種類の木々が植えられていて静かで、心落ち着く場所です。秋にはどんぐり拾いに子供たちが多数集まります。私は散歩でよく訪れて、ストレッチをしています。

公園は平成2年12月、多胡三代治・キヨ夫妻から「緑豊かな庭園をみなさんに開放し、後世に緑を続けてほしい」と大和市に寄贈されました。

慈緑庵は、多胡記念公園内にある茶室および書院です。「庭園内に茶室と書院を建てたい」という多胡夫人の遺志を継ぎ、建築されました。茶道および文化教養活動(華道、香道、句会、書道等)にだれでも利用することができます

公園の場所は小田急江ノ島線・東急田園都市線中央林間駅より徒歩5分です。

利用案内、施設詳細は下記をご覧ください。

多胡記念公園 やまとナビ-NAVI-神奈川県大和市のスポーツ・よか・みどり情報サイト (yamato-zaidan.or.jp)



多胡夫妻銅像



茶室



書院

私のお薦めの店 「ほりのうち」

大竹 昌彦(S61 理工・大学院卒)



「ほりのうち」の外観

私のお薦めのお店は、つきみ野の6丁目にあるお蕎麦屋さん「ほりのうち」です。美味しいと評判のお蕎麦屋さんですが、特に人気のランチをお薦めします。

天井などの「丼もの」は、美味で、具とご飯のバランスがよいですが、ランチの丼セット(何種類かある)は、美味しいお蕎麦も付いて満足度が高いです。

場所は、田園都市線の「つきみ野駅」から徒歩3分くらい、つきみ野野球場前のつきみ野郵便局の隣りです。

平日の昼時、つきみ野方面にお出かけの際は、ランチをお楽しみください。

住所：大和市つきみ野6丁目9-36 (車2, 3台分の駐車場有)

[TEL:046-275-8838](tel:046-275-8838)

定休日：木曜日と毎月第3水曜日。

営業時間：月～金 11:00-15:00 17:00～22:00

お昼のランチメニュー：丼セット：1270円(大盛は+240円)



丼セット(そば大盛)

(参考) 食ベログ

<https://tabelog.com/kanagawa/A1407/A140702/14010862/>

☆☆ 新入会員のご紹介 ☆☆

2022年9月～2023年3月の期間に大和稲門会に入会された新入会員のプロフィールをご紹介します。



(1) プロフィール

氏名：大竹 昌彦 (61歳)

出身学部：1986年(昭和61年) 理工学部機械工学科大学院卒

現住所：神奈川県大和市つきみ野

(2) 自己紹介

大学卒業後 日本アイ・ビー・エム(株)大和研究所(所在地は県立大和高校の隣)の技術者として入社しました。都内の事業所勤務を経て昨年定年退職しました。現在の住所(つきみ野)は20年前からです。最近中小企業診断業務を個人開業したところで、試行錯誤しながら新しい生活に取組中です。このたび大和稲門会にお迎えいただき、早稲田大学OBや地元での新しい出会いを楽しみにしております。



(1) プロフィール

氏名：小田 博士 (48歳)

出身学部：2021年(令和3年) 政治学研究科修了

現住所：神奈川県大和市福田

(2) 自己紹介

大和市議会議員を務めていますが、公共経営を学ぶため、早大大学院の門を叩きました。元鳥取県知事の片山善博教授(当時)のゼミに所属し、実践的な地方自治論を学び、政治学や公共経営の基本をインプットしました。社会経験を経たからの学び直しは、学生時代と違って問題意識があるので、とても吸収しやすいです。「学ぶことに年齢は関係ない」と言われますが、自らの体験として、生涯学習の意義についても理解できました。



(1) プロフィール

氏名：古谷田 力 (54歳)

出身学部：人間科学部健康福祉化学科在学中

現住所：神奈川県大和市上草柳

(2) 自己紹介

現在、大和市議会議員を3期務め、副議長、監査委員、農業委員、文教市民経済常任委員長、基地対策特別委員長、会派代表を歴任致しました。また市体育協会副会長、市サッカー協会副理事長、市ラグビー協会会長、大和南高校同窓会長、大和民謡民舞協会名誉会長など団体の長として、みんなの意見を大きく和してきました！ 大学では、「人の幸せとは何か」を学びウェルビーイングな社会として、健康都市から幸せの文字に変えて健幸都市やまをを目指します！



(1) プロフィール

氏名：斎藤 忠彦 (68歳)

出身学部：1977年(昭和52年) 教育学部教育学科卒

現住所：神奈川県大和市中央林間西

(2) 自己紹介

大学時代体育会スキー部主将を務め、4年生の時、西原晴夫先生(後に総長になられる)がスキー部の部長になられ、親交を持たれたことが良い思い出です。定年退職後は個人事業主として社会に貢献しています。

大和稲門会は魅力的な行事が多く、出来るだけ参加していきたいと思っております。



(1) プロフィール

氏名：佐々木 淳 (44歳)

出身学部：2004年(平成16年) 教育学部教育学科卒

現住所：神奈川県大和市深見

(2) 自己紹介

現在は、地域紙「タウンニュース」の大和版編集長として、日々市内をまわっています。このたび、ご縁を頂き大和稲門会に入会させていただきました。

早いもので卒業から来年で20年となります。今でも12月のラグビー早明戦や箱根駅伝を観ると母校愛が溢れ出ます。会員の皆様と一緒に「都の西北」を歌うことを楽しみにしています。



(1) プロフィール

氏名：座間 陽二 (85歳)

出身学部：1960年(昭和35年) 教育学部英語英文学科卒

現住所：神奈川県川崎市麻生区白鳥

(2) 自己紹介

趣味は旅、クラシック音楽鑑賞。85歳の新入会とは如何なものかと思いましたが、第一に自分の尊敬する石川公弘先輩から強い勧誘があったこと。また、大和市は自分の生まれ育った土地であり大和稲門会発起人会の末席を汚しながらも大和市外への転居のため入会せず現在に至った経緯から入会させていただくことにしました。



(1) プロフィール

氏名：多部田 憲彦 (43歳)

出身学部：2002年(平成14年) 商学部卒

現住所：神奈川県大和市中央林間

(2) 自己紹介

中堅メーカー様の経営顧問、私立大学経営学部の兼任教員(担当：生産管理論、消費者行動論、図解で思考力を鍛える)。育児、家事の合間に経営コンサルティングと大学教員の仕事をしています。座右の銘は二宮尊徳の「道徳なき経済は罪であり、経済なき道徳は寝言である」です。



(1) プロフィール

氏名：宮島 賢悟 (54歳)

出身学部：1993年(平成5年) 理工学部卒

現住所：神奈川県綾瀬市早川城山

(2) 自己紹介

現在、(株)日立社会情報サービスのPMO(プロジェクト・マネジメント・オフィス)部門にて、プロジェクトの悪化防止、プロマネ人材育成に従事しています。

趣味は大学サークル早稲田大学交響楽団で始めたコントラバス演奏、星空観察、ヨガです。

今まで仕事中心でしたが、地元で根ざしたつながりを求めて大和稲門会に巡り合いました。準備活動も含めてイベントに参加できればと思います。



(1) プロフィール

氏名：村田 玲 (44歳)

出身学部：2002年(平成14年) 政治経済学部卒

現住所：神奈川県大和市桜森

(2) 自己紹介

大学講師のかたわら、日本維新の会より大和市政に挑戦中でございます。活動中、A. トクヴィル『アメリカのデモクラシー』を肌身離さず持ち歩いて、合間に読んでいます。これほど古典を身近に感じたことはありません。

会員の皆様には日頃より大和稲門会に対してご支援ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

また、コロナ禍で行事の多くが自粛致しましたが、今年度の総会を対面開催する等当会の活動も漸く再開に向け動き出しております。また、会員増強活動の成果で、昨年10月以降新たに9名の会員に加入いただきました。

会員の皆様は、遅延の無いよう会費納入にご協力下さい。

- ・会費納入にあたりましては同封の郵便振込票をご利用ください。振込み手数料は当方で負担致します。
- ・銀行振込をご利用の方は下記口座に振込下さい

横浜銀行中央林間支店 普通預金 口座番号 1155943 口座名義人 早稲田大学大和稲門会
郵便貯金 口座番号 0027-0-30569 口座名義人 早稲田大学大和稲門会

- ・会費納入についてのお問い合わせは、会計担当 児浦義文までご連絡ください
電話番号 090-9333-4479 メールアドレス : koura0114@jcom.home.ne.jp

(1) 令和4年度分(2022年10月～2023年9月)の会費納入者

石川 公弘 岩本 武夫 遠藤三紀夫 大澤 善勝 國方 隆 小島 達之
児浦 義文 佐藤 逸郎 柴田 哲也 清水美加子 菅谷正一郎 関根 実
高田 博 三重野省二郎 滝本 幸男 土橋 仁志 中丸 敬治 菟場 直一
古木 敏幸 保坂 保 橘川 泰一 水野 昂子 町田 浩文 加藤 晴夫
小澤 重晴 田村 幸雄 村岡 猛 眞鍋 藤正 中西 剛 杉山 充
宮崎 顕 横沢 和信 杉山 光司 佐竹 育子 稲葉 紘 斎藤 忠彦
大竹 昌彦 古谷田 力 多部田憲彦 村田 玲 佐々木 淳 座間 陽二
小田 博士 宮島 賢悟 小計 44名

(2) 令和3年度分(2021年10月～2022年9月)の会費納入者

中 晃 遠藤 廣 加藤 啓一 小坂 悟 佐藤 洋子 鈴木 信義
渡辺 伸明 池田健三郎 田中 政弘 匿名希望 1名 小計 10名

(1) (2) 合計 54名

***** 「編集後記」 *****

この度、「稲門やまと第47号」を発行するのはこびとなりました。
ようやくコロナ感染症が落ち着きを見せ始め、県支部大会も3年振りに対面開催し、2022年度当会総会・懇親会も対面開催することができ、同好会の活動も再開したこと等により、本号にはこれらの活動報告を掲載することができました。

また、会員増強の成果として、今年度に入り9名の新入会員を迎え、本号では「新入会員のプロフィール」を掲載するなど、会報本来の活動・報告記事で紙面を埋めることができましたことに編集委員一同喜んでおります。

編集委員一同